

問 子育て支援の充実を

答 待機児童ゼロを継続



加藤 克之 議員 誠進会



問 本市保育児童数は。また、保育士と調理員雇用の取り組みは。

答 〔児童課長〕9つの保育所に通所する児童は、30年5月1日現在974人。保育士は各媒体を使って人材確保に努めている。

調理員は退職に合わせ業務委託を進めている。

問 市内企業に保育所整備されているところはあるか。

答 整備している病院が2カ所。

問 市内企業が保育整備をした場合、補助金制度の考えはあるか。

答 待機児童ゼロを継続し、補助は考えていない。

問 企業内保育の新設は。

答 3月、平島地内に企業主導型保育事業を利用した保育所が開所。8月頃に南小学校北側にも開所予定。

問	企業主導型保育所の充実へ
答	働き方に応じた保育サービス

問 企業主導型保育所の内容。

答 〔民生部長〕従業員向けの認可外保育施設。働き方に応じた保育サービスを提供できることが主なメリット。

問 広域保育所体制の自治体の取り組みは。

答 本市から広域委託している児童は70人。本市への広域受託は5人。他市町村とも協力し、広域保育に取り組む。



▲内閣府が作成した企業主導型保育事業のパフレット

問 駅付近の保育所整備の理想にかなった立地である。

答 民間企業参入としては、保育料の設定が高くなり、採算が合つかが問われるが、